



『君と宇宙を歩くために①』(アフタヌーン KC) コミック

(泥ノ田犬彦 著 講談社; 946円(本体860円))

勉強もバイトも続かないドロップアウトぎみなヤンキーの小林。ある日彼のクラスに変わり者の宇野が転校してくる。小林が先輩から怪しいバイトに誘われているところを宇野に助けられ、その出来事をきっかけに2人は仲良くなる。宇野のことを知れば知るほど彼の生き方に惹かれ、自分も変わろうと行動する小林だったが…。"普通、ができない正反対の2人がそれぞれ壁にぶつかりながらも楽しく生きるために奮闘する友情物語。

ネット上で試し読みもできます。



作品中、「発達障がい」という言葉は一切出てきませんが、そういう子もいるよね……と誰もが共感できるはず。先入観なく、多くの人に手に取ってもらいたい漫画です。

近所に、クリスマスイルミネーションがずいとお宅があります。「ご自由に」ご覧下さい」と一般開放されており、素敵な庭に入ることできます。幼い頃、息子はそのお宅を『サンタさんの家』と信じて疑わず、ある日、偶然出会った住人の方に対して、勢いよく「サンタさんですか?」と声を掛けました。肯定も否定もせず、笑顔で「どうかなく」と返してくれたことを思い出します。

一緒に行くことはなくなつたものの、息子は毎年、犬の散歩ついでに足を運んでいる様子。「まだサンタさんの家だと思ってる?」と聞くと、「さうかも少し驚きました。夢見る少年のまま、今年一年も終わりそうです。皆様、良いお年をお迎えください。(垂)

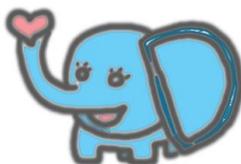
ダンボクラブでは、発達障がいについて広く理解していただくための啓発活動を行っています。ご賛同いただける方の温かいご支援を募集しています。ボランティア活動にご興味のある方、ご寄付いただけます方は、下記までご連絡下さい。

お問い合わせ:damboclub@hotmail.co.jp

お振込口座:伊予銀行 小栗支店 普通 1321818

ゆうちょ記号 16170 番号 25583311

ダンボクラブHP→<http://www.normanet.ne.jp/~danboh/>



ダンボ通信

☆第172号☆
発行日:2023年12月

****ダンボクラブについて****

発達障がいなどのようなものか知っていますか? 私たちは、そんな子どもたちを育てています。この広報は、ダンボクラブがどんな活動をしているのか知っていただくために作りました。

☆☆☆活動報告☆☆☆

★保護者会 10/21(土)★

臨床発達心理士、特別支援教育士で教諭の新開多恵先生との勉強会がありました。不登校の話から、フリースクールと学校の話になり、貴重な情報をじっくりとお聞きすることができました。子どもが学校に行けなくなると親は焦り悩んでしまいますが、いろいろな相談機関やフリースクール、デイサービスなどを利用しながら、長い目で子どもを見守っていくことが大切だと改めて感じました。

★成人当事者会「ワンピース」11/19(日)★

SST【おでかけ】バーベキュー テーマ【マナーを意識し美味しさ楽しさ増倍!】

4年ぶりのお出かけイベントでした♪ フェリーに乗船し、高浜港から興居島へ15分の船旅(?)を楽しみました。下船後、歩いてすぐの元泊小学校にある『しまのテーブルごごしま』へ行き、食事前に体育館でSSTを開始しました。

①気になる他人の食事マナー ②食事のマイルール ③BBQのマナー・会食のマナー などについて分かりやすい講義があり、参加者も積極的に発言しながら話が聞けました。

その後、バーベキューを実施。「そろそろ代わりましょうか?」「代わってもらっていいですか?」という声掛けや、「お肉が美味しいね」「焼き具合がバッチリ」「ご飯のおかわりはありますか?」など、様々な声が聞こえてきて、和やかなバーベキュータイムとなりました。お腹いっぱいになった頃、全員が手際よくきれいに片付けて終了しました。

食事後は、再び体育館にてSSTを実施。3グループに分かれ、バーベキューの感想をシェアしました。食事前のSSTのお陰で、「今回のバーベキューはスムーズで、ストレスなく楽しめた」という意見が多数ありました。

